

平成22年5月25日(火)

平成21年度環境保全の取り組み実績 および 平成22年度環境目標の設定について

株式会社トマト銀行(取締役社長 中川 隆進)は、中期経営計画「トマト MOTTO プラン」の重点施策に「環境への配慮」による地域社会への貢献を掲げ、環境保全活動へ体系的かつ継続的に取り組むことを目的に、平成21年7月に「トマト銀行環境方針」を策定し、全社をあげて環境保全活動に取り組んでおります。

このたび、平成21年度の取り組み実績とそれを踏まえた平成22年度の環境目標を下 記のとおり設定いたしましたのでご報告いたします。

記

- 1 平成21年度環境保全活動の取り組み実績について
- (1)環境目的および平成21年度環境目標

平成21年度から平成23年度までの3年間の中期目標および中期目標達成に向けた 平成21年度の目標を下表の通りとし、各部署において具体的な取り組み内容を設定して 10月より全役職員で環境保全活動に取り組みました。

項 目	中期目標(平成21年度~23年度)	平成21年度目標
I. 業務を通じた環境 への取り組み	環境関連金融商品の拡充環境関連金融商品の提供	同 左
Ⅱ. オフィスにおける 環境配慮活動の	・紙使用量の削減(注) 平成20年度比10%削減	・紙使用量の削減 平成20年度比4%削減
推進	·電力使用量の削減 平成20年度比10%削減	·電力使用量の削減 平成20年度比4%削減
	・廃棄物の減量・リサイクル(注) 平成20年度比10%減量	・廃棄物の減量・リサイクル 平成20年度比4%減量
Ⅲ. 地域における環境 配慮活動の推進	・各地域の環境配慮活動への参加等	同 左
IV. その他環境に資する取り組み	・各部署、各人が独自に行う環境保全に資する取り組み	同 左

(注)紙使用量と廃棄物の計測は、本店のみで実施



(2)取り組み実績について

I 業務を通じた環境への取り組み

1 不初と過じた珠光・砂水が幅が				
商品名	実 績	備 考		
	1件	・融資対象:ソーラーパネル設置工事		
トマト・エコ格付融資I	50百万円	·CO2排出量削減効果:約235t/年		
(利子補給なし)		⇒森林約59ha(東京ドーム13個分)の二酸化炭素		
		吸収量に相当します。		
	3件	・融資対象: 低燃費型トラックの取得資金など		
トマト・エコ格付融資 Ⅱ	40百万円	·CO2排出量削減効果:約97t/年		
<環境省利子補給付>		⇒森林約24ha(東京ドーム5個分)の二酸化炭素		
		吸収量に相当(注2)します。		
しつし エージ 草焦	1件	・ビルの壁面緑化事業資金を対象に引受けいたしまし		
トマト・エコ私募債	50百万円	<i>t</i> =。		
L 71 F00 (T 7)	預入総額	・お預入総額の0.03%(上限30万円)を「緑の募金」		
トマトECO(エコ)	約15億円	(社団法人岡山県緑化推進協会)に寄付いたしまし		
定期預金		た。		

(注2)(独)森林総合研究所「温暖化対応推進拠点」HPを参考に試算。

60 年生前後のスギおよびヒノキ人工林 CO2 吸収量=約 4.0t/ha・年

Ⅱ オフィスにおける環境配慮活動の推進

項目	目 標	実 績	具体的な取組み		
紙使用量の削減	4%削減	7. 1%削減	・両面・縮小コピーの活用 ・会議資料の簡素化、配布部数の適正化 ・PC活用によるペーパーレス化の促進 等		
電力使用量の削減	4%削減	11.0%削減	・長時間離席時のPC電源オフの徹底 ・不使用会議室等の消灯の徹底 ・冬季の暖房温度の調整(20 度以下) 等		
廃棄物の減量・ リサイクル	4%削減	17. 2%削減	・廃棄物の分別処理の徹底 ・再生トナー等リサイクル用品の活用 等		

- (注1)数値は全て平成20年度比
- (注2)紙使用量削減と廃棄物減量は、本店のみの実績
- (注3)電力使用量の削減による CO2 排出量削減効果は、約 360t/年。
 - ⇒森林約 90ha (東京ドーム 19 個分)の二酸化炭素吸収量に相当

Ⅲ 地域における環境配慮活動の推進

- ▶ 潤いのある店づくり、街並みづくりを目指し、店舗内外へ花と緑を植生
- ▶ 地域の清掃活動、廃品回収活動への参加
- ▶ 地域の環境保全イベントに参加 等

Ⅳ その他環境に資する取り組み

- 通勤に自転車、公共交通機関を利用
- ▶ エコドライブの実施
- ▶ エコバックの使用 等



2 平成22年度環境目標の設定について

IJ	[目標
I.業務を通じた環境 への取り組み	◆ 環境関連金融商品の拡充 ◆ 環境関連金融商品の積極的	● 環境関連の金融商品を拡充し、 お客さまに積極的に提供する
	提供 ◆ 環境に関する情報提供 (環境セミナーの開催等)	● お客さまへ環境関連の情報提供 に努める。
Ⅱ . オフィスにおける 環境配慮活動の 推進		● 平成21年度比 3%削減 (平成20年度比7%以上削減)
	◆ 電力使用量の削減	● 平成21年度比 3%削減 (平成20年度比7%以上削減)
	◆ 廃棄物の減量・リサイクル	● 平成21年度比 3%減量 (平成20年度比7%以上減量)
Ⅲ. 地域における環境 配慮活動の推進	◆ 各地域の環境配慮活動への 参加	● 店舗周辺の清掃活動● 店舗内外の植栽● 地域の環境保全の取り組みに参加
Ⅳ. その他環境に資す る取り組み	◆ 各部署、各人が独自に行う環 境保全に資する取組み	● 各部署で、具体的な取り組み内容を設定して取り組む

以上

本件に関するお問い合わせ先

経営企画部(EMS事務局) 河村 TEL 086-221-1405 経営戦略室 藤岡 TEL 086-221-1057